

4. 2008年度の業績見通し

サブプライム問題やエネルギー・素材価格の上昇による米国景気の後退が現実のものとなっており、欧州やアジアへの影響も心配されるなど当社をとりまく事業環境の不透明感が高まっています。しかしながら、企業のIT投資はグローバルな事業拡大や成長に必要なものとしてさらなる需要の拡大が見込まれます。富士通グループは、経営力・商品力・職場力・人間力の4つの革新により、強いところをさらに強くし、ポジティブな構造改革を進め、ITソリューションからビジネスソリューションへのシフトを明確にしていくことにより、成長とリターンの拡大を図ってまいります。

2008年度の売上高は5兆3,500億円とほぼ横ばいの計画です。国内外においてアウトソーシングなどのサービスビジネスやHDDなどが伸長するものの、為替変動により外貨建売上高が円換算で約2,000億円減少すると見込んでいます。営業利益は2,200億円と150億円の増益を計画しています。為替変動による悪化影響約200億円や年金資産の運用環境悪化による退職給付費用の増加約200億円があるものの、国内外でサービスを中心として利益増となるほか、デバイスソリューションでは先行投資負担が減少します。経常利益は1,850億円、当期純利益は1,000億円を計画しております。2007年度と同様、連結納税対象会社が計画通りに利益を計上することを前提とした繰延税金資産に対する評価性引当金の取崩額約150億円を見込んでいます。

(単位：億円)

	中間期（第2四半期連結累計期間）			通期		
	2007年度 （実績）	2008年度 （予想）	増減率	2007年度 （実績）	2008年度 （予想）	増減率
売上高	25,131	24,500	▲ 2.5%	53,308	53,500	0.4%
営業利益	439	350	▲ 20.3%	2,049	2,200	7.3%
経常利益	299	150	▲ 49.9%	1,628	1,850	13.6%
当期純利益	▲ 93	0	—	481	1,000	107.9%

<中間期（第2四半期連結累計期間）の売上高及び営業利益の四半期別内訳> (単位：億円)

	第1四半期			第2四半期		
	2007年度 （実績）	2008年度 （予想）	増減率	2007年度 （実績）	2008年度 （予想）	増減率
売上高	11,668	11,500	▲ 1.4%	13,463	13,000	▲ 3.4%
営業利益	29	0	▲ 100.0%	409	350	▲ 14.6%

※上記業績予想の利用時における注意事項等については、本資料の2ページを参照して下さい。

(注) 海外子会社の国際財務報告基準（IFRS）採用について

企業会計基準委員会より公表された「実務対応報告第18号 連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」が2008年度より適用されるにあたり、海外子会社の財務報告は国際財務報告基準（IFRS）に基づくものに統一いたします。主要子会社である英国の富士通サービスは既にIFRSを適用しており、統一に伴う影響額は軽微です。

本実務対応報告による日本基準への主な修正項目としては、海外子会社におけるのれんの償却があり、これについては従来から重要な差異として調整しております。なお、2008年度の国内分も含めたのれんの償却額は約200億円（ほぼ前年並み）を見込んでいます。

[セグメント情報]

①事業の種類別セグメント情報

(単位：億円)

		2006年度 (実績)	2007年度 (実績)	2008年度 (予想)	前年比	
						増減率(%)
テクノロジー ソリューション	売上高	31,570	32,722	32,600	▲122	▲0.4
	国内	20,877	21,022	21,600	577	2.7
	海外	10,693	11,700	11,000	▲700	▲6.0
	営業利益 (営業利益率)	1,636 (5.2%)	1,801 (5.5%)	2,100 (6.4%)	298 (0.9%)	16.5
ユビキタス プロダクト ソリューション	売上高	11,183	11,889	12,300	410	3.5
	国内	7,101	7,613	7,800	186	2.5
	海外	4,081	4,276	4,500	223	5.2
	営業利益 (営業利益率)	416 (3.7%)	525 (4.4%)	500 (4.1%)	▲25 (▲0.3%)	▲4.9
デバイス ソリューション	売上高	7,626	7,967	7,600	▲367	▲4.6
	国内	4,570	5,214	4,900	▲314	▲6.0
	海外	3,056	2,753	2,700	▲53	▲1.9
	営業利益 (営業利益率)	190 (2.5%)	182 (2.3%)	200 (2.6%)	17 (0.3%)	9.5
その他	売上高	4,903	5,268	5,400	131	2.5
	国内	3,499	3,610	3,800	189	5.2
	海外	1,404	1,657	1,600	▲57	▲3.5
	営業利益 (営業利益率)	105 (2.2%)	142 (2.7%)	150 (2.8%)	7 (0.1%)	5.1
消去/全社	売上高	▲4,282	▲4,539	▲4,400	139	-
	営業利益	▲527	▲603	▲750	▲146	-
合計	売上高	51,001	53,308	53,500	191	0.4
	国内	32,749	34,072	34,900	827	2.4
	海外	18,252	19,236	18,600	▲636	▲3.3
	営業利益 (営業利益率)	1,820 (3.6%)	2,049 (3.8%)	2,200 (4.1%)	150 (0.3%)	7.3

注) 売上高にはセグメント間の内部売上高を含みます。

②売上高の主要製品別内訳

（単位：億円）

	2006年度 (実績)	2007年度 (実績)	2008年度 (予想)	前年比	
					増減率(%)
テクノロジーソリューション	31,570	32,722	32,600	▲ 122	▲ 0.4
システムプラットフォーム	7,037	7,128	6,900	▲ 228	▲ 3.2
システムプロダクト	3,553	3,704	3,600	▲ 104	▲ 2.8
ネットワークプロダクト	3,484	3,424	3,300	▲ 124	▲ 3.6
サービス	24,532	25,593	25,700	106	0.4
ソリューション/S I	10,910	12,588	12,900	311	2.5
インフラサービス	11,648	12,152	12,000	▲ 152	▲ 1.3
その他 ※	1,973	852	800	▲ 52	▲ 6.1
ユビキタスプロダクトソリューション	11,183	11,889	12,300	410	3.5
パソコン/携帯電話	7,686	8,370	8,400	29	0.4
HDD	3,298	3,327	3,700	372	11.2
その他	198	191	200	8	4.2
デバイスソリューション	7,626	7,967	7,600	▲ 367	▲ 4.6
L S I	4,735	5,088	4,900	▲ 188	▲ 3.7
電子部品他	2,891	2,879	2,700	▲ 179	▲ 6.2

注) 売上高にはセグメント間の内部売上高を含みます。

※ 製造と販売の一体化への取り組みを強化するための社内組織変更に伴い、「サービス」の「その他」に含まれていたATM、POSビジネス（2006年度の売上高 約1,170億円）は、当年度より金融ソリューション、流通ソリューションを含む「ソリューション/S I」に含めております。

③テクノロジーソリューションの営業利益内訳

（単位：億円）

	2006年度 (実績)	2007年度 (実績)	2008年度 (予想)	前年比	
					増減率(%)
テクノロジーソリューション	1,636 (5.2%)	1,801 (5.5%)	2,100 (6.4%)	298 (0.9%)	16.5
システムプラットフォーム	75 (1.1%)	397 (5.6%)	250 (3.6%)	▲ 147 (▲ 2.0%)	▲ 37.1
サービス	1,561 (6.4%)	1,404 (5.5%)	1,850 (7.2%)	445 (1.7%)	31.7

注) () 内は営業利益率であります。